

ネイチャー・テクノロジー研究会



研究会用志が描いたライフスタイルデザイン「ゴミが資源に変わって、街をきれいにする」のイラスト

特別講演

北海道大学 大学院 情報科学研究科 教授

長谷山 美紀 氏



現代は大量デジタルデータ時代であり、いかに自分を支援する情報検索技術を開発を進めている。私は課題となっている。私は画像や映像など非構造化データの特徴を分析し、検索させていたい。

私はこれまでの研究で、

生み出したデジ

ライフスタイルデザインとバイオミメティクスの融合を探る



東北大学 大学院 環境科学研究科 助教

須藤 祐子 氏

非構造化データ管理プラットフォームが可能にするバイオミメティクス・データベース構想

「家庭ゴミが資源」テーマに展望

当研究会はネイチャー・テクノロジー創出システムの構築を目指して活動している。まずバックキャストでライフスタイルを描き、ウェブアンケートで社会に受け入れられるかを確認した。その結果、社会容客性が高い「家庭の電気の元はゴミから作ったバイオ燃料」というライフスタイルを例にプロセスを紹介する。これまで「ゴミが資源に変わること」が分かり、これを考慮して二つのコンセプトを作った。「一つが『捨てられたゴミが資源に変わること』で、環境問題に変える」と、

「社会貢献」という因子を抱えていた。

「持つことが分かり、これを使

う」という内容だ。

アンケートでライフスタイルの印象について尋ねたところ、「自分らしさ

」「社会貢献」という因子を

持つことが分かり、これを使

う」という内容だ。

アンケートでライフスタイルの印象について尋